



平成 30 年 9 月定例会

# 大館市議会会議録 (第 3 号)

自 平成 30 年 8 月 28 日 開会  
至 平成 30 年 10 月 1 日 閉会

大 館 市 議 会

8月28日（火曜日）

第1日目

---

平成30年 8 月28日（火曜日）

---

## 議事日程第 1 号

平成30年 8 月28日（火曜日）

○黙 禱（平成30年 7 月豪雨について）

○人事異動報告（議会事務局）

開 会 午前10時02分

議長報告（文書）

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 議案等の上程（一括）

説 明

質 疑

散 会

---

## 本日の会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案等の上程

1. 報 第 18 号 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）
2. 認 第 6 号 専決処分の承認について（平成30年度大館市一般会計補正予算（第 3 号））
3. 議案第 83 号 大館市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例案
4. 議案第 84 号 大館市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
5. 議案第 85 号 議決内容の一部変更について（財産の無償貸付け）
6. 議案第 86 号 財産の取得について（建物、工作物一式及び立竹木一式 字中城地内）
7. 議案第 87 号 権利の放棄について
8. 議案第 88 号 和解及び損害賠償について
9. 議案第 89 号 旧慣使用权の廃止について（沼館地内）
10. 議案第 90 号 市道路線の廃止について（二井田工業団地 4 号線）
11. 議案第 91 号 市道路線の認定について（二井田工業団地 4 号線外 3 路線）

12. 議案第 92 号 平成30年度大館市一般会計補正予算（第 4 号）案
13. 議案第 93 号 平成30年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）案
14. 議案第 94 号 平成30年度大館市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）案
15. 議案第 95 号 平成30年度大館市介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）案
16. 議案第 96 号 平成30年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第 1 号）案
17. 議案第 97 号 平成30年度大館市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）案
18. 議案第 98 号 平成30年度大館市温泉開発特別会計補正予算（第 2 号）案
19. 議案第 99 号 平成30年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第 2 号）案
20. 議案第100号 平成30年度大館市水道事業会計補正予算（第 1 号）案
21. 議案第101号 平成30年度大館市病院事業会計補正予算（第 2 号）案

出席議員（27名）

2番	日景賢悟君	3番	武田晋君
4番	小畑淳君	5番	虻川久崇君
6番	中村弘美君	7番	畠沢一郎君
8番	伊藤毅君	9番	阿部文男君
10番	小棚木政之君	11番	藤原明君
12番	田村儀光君	13番	佐藤久勝君
14番	仲沢誠也君	15番	斉藤則幸君
16番	小畑新一君	17番	明石宏康君
18番	佐々木公司君	19番	吉原正君
20番	佐藤健一君	21番	田中耕太郎君
22番	相馬エミ子君	23番	岩本裕司君
24番	佐藤眞平君	25番	富樫孝君
26番	菅大輔君	27番	佐藤芳忠君
28番	笹島愛子君		

欠席議員（1名）

1番 石垣博隆君

説明のため出席した者

市	長	福原淳嗣君
副市	長	名村伸一君
総務部	長	北林武彦君

總務課長	阿部稔君
財政課長	桜庭寿志君
市民部長	虻川正裕君
福祉部長	安保透君
産業部長	一関雅幸君
建設部長	嶋田均君
會計管理者	目時俊一君
病院事業管理者	佐々木睦男君
市立総合病院事務局長	斎藤進君
消防長	三浦勝彦君
教育長	高橋善之君
教育次長	本多恒博君
選挙管理委員会事務局長	小林淳一君
農業委員会事務局長	三澤勝君
監査委員事務局長	笹谷能正君

---

事務局職員出席者

事務局長	萬田清一君
次長	小玉均君
係長	長崎淳君
主査	伊藤雅孝君
主査	高橋琢哉君
主査	佐藤淳君

---

---

## 午前10時02分 開 会

- 議長（佐藤久勝君） これより、平成30年9月大館市議会定例会を開会いたします。  
出席議員は定足数に達しております。  
よって、直ちに本日の会議を開きます。  
本日の議事は、日程第1号をもって進めます。  
諸般の報告は、お手元に配付しております文書により御了承願います。
- 
- 

### 日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（佐藤久勝君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。  
本定例会の会議録署名議員は、21番 田中耕太郎君、22番 相馬エミ子君、23番 岩本裕司君を指名いたします。
- 
- 

### 日程第2 会期の決定

- 議長（佐藤久勝君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。  
お諮りいたします。  
本定例会の会期は、本日から10月1日までの35日間と定めたいと思います。  
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（佐藤久勝君） 御異議なしと認めます。  
よって、会期は本日から35日間と決定いたしました。  
なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付しております日程表のとおりでありますからさよう御了承願います。
- 
- 

### 日程第3 議案等の上程

- 議長（佐藤久勝君） 日程第3、議案等の上程を行います。  
報第18号、認第6号、及び議案第83号から同第101号までの以上21件を一括上程いたします。  
提出者の説明を求めます。

〔市長 福原淳嗣君 登壇〕

- 市長（福原淳嗣君） 9月定例会に当たり、提出議案の説明に先立ちまして、6月定例会以後の主な事項について、概要を御報告申し上げます。

#### 1、8月15日から16日にかけての大雨による被害状況等について。

北日本に停滞した前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で15日昼過ぎから16日明け方にかけて、市内では市中心部・雪沢地区・十二所地区・比内地域等で断続的に強い雨が

降り、米代川や犀川などで水位が上昇しました。本市では、15日午後3時30分、土砂災害警戒情報の発令と同時に災害警戒対策室を設置し、国や県からの情報をもとに職員間で情報を共有しながら警戒に当たったところであります。なお、能代河川国道事務所の増所長からは、16日午前1時過ぎに今後の水位上昇見込みについてホットラインをいただき、的確な判断につなげることができました。8月23日現在の被害状況は、住家床下浸水が2棟、道路や河川被害が11カ所、農地や林道被害が23カ所、比内地鶏の被害が161羽などとなっております。人的被害が出なかったことが何より幸いであり、今後も関係機関との連携を密にし、市民の安全・安心の確保に努めてまいります。

## 2、公共施設におけるブロック塀等への対応について。

6月18日に発生した大阪府北部の地震で女子小学生が倒壊したブロック塀の下敷きになり亡くなった事故を受け、即日、公共施設の工作物について緊急点検するよう指示いたしました。その結果、コンクリートブロック塀や石積みの塀で建築基準法の基準を満たしていないものが、小・中学校など教育関連の11施設で11カ所、公立保育施設で1施設1カ所、その他2施設で4カ所、計16カ所が確認されました。このうち緊急度が高いと判断された城南小学校・田代中学校・鳥潟会館・真中保育所プールの4カ所の塀については、撤去等の安全対策に着手したところであります。残る不適合の塀や老朽化した塀については、今後、適切な対策を検討し関係機関と協議しながら安全確保の措置を順次実施してまいります。なお、本定例会に関係予算案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。また、大館市通学路安全推進会議の合同点検においては、通学路沿いのブロック塀なども調査対象に含めるほか、危険性の高い塀の撤去に補助制度を創設し安全促進にも努めてまいります。

## 3、危険空家等解体撤去費補助金事業について。

昨年度創設した本制度には、今年度、5月末までに13件の相談が寄せられました。これを受け、建築士の資格を持つ市職員が空き家の危険度判定調査を行い、7月9日には弁護士・建築士などの学識経験者等で組織する空家等対策協議会での協議を経た上で8件の空き家について、補助対象となる特定空家等に認定いたしました。8月23日現在、書類審査が終了した7件について交付決定通知書を発送したところであり、残る1件についても書類が整い次第、交付決定通知を行う予定であります。なお、協議会終了後、新たに5件の空き家について相談があったため、これらについても順次手続を進めてまいります。本事業により危険な空き家の解体が進むものと考えており、今後もさらなる事業の周知に努めてまいります。

## 4、大館市エコフェアについて。

7月7日、8日の両日、ニプロハチ公ドームを会場に開催した大館市エコフェアは、3Rを柱に資源の有効活用に向けた意識の醸成と環境リサイクル事業の推進を目的に、マンモスフリーマーケットとともに毎年開催しております。今回は、大館圏域定住自立圏形成協定を締結した小坂町と連携しての開催となり、会場では小坂町のリサイクル企業を初め市内外の環境団体

やりサイクル関連企業がブースを設け、それぞれの活動や製品を紹介したほか、各ブースを回り楽しく環境問題を学べるクイズラリーや廃食用油から製造した燃料（BDF）で走るトラクターへの試乗、使用済み小型家電（こでん）の分解などの体験イベントも開催し、1万2,000人の来場者でにぎわいました。

#### 5、大館市環境マネジメントシステム更新審査について。

大館市環境マネジメントシステム（EMS）の国際規格の認証登録を維持するため、7月10日から3日間、審査登録機関による更新審査が行われました。審査員からは、この3年間多くの環境目標が達成されるとともに必要な是正措置がとられ、改訂された規格での運用もできており市のEMSは適切に維持されていること、また、市がEMS認証登録を継続していることに対して高い評価をいただきました。その後、今月21日に開催された審査登録機関による判定委員会において、国際認証の登録維持が決定したところであります。今後も市の施策・事務事業の推進において、環境にプラスとなるシステムの構築を図りながらPDCAサイクルを活用した継続的改善と効率化を一層進め、環境共生都市実現に向けて取り組んでまいります。また、EMSの仕組みは、平成29年の地方自治法改正により市町村において努力義務化された、自治体における事務執行のリスクマネジメントを目的とした内部統制制度にも相通ずるものがありますため、これまでのEMSでの取り組みを推進しながら市としての内部統制のあり方を検討してまいりたいと考えております。

#### 6、秋田看護福祉大学での行政紹介講義について。

このほど、秋田看護福祉大学の1・2年生を対象とした授業「医療と福祉のマネジメント」に対し、市から講師を派遣することが決まりました。これは、地方自治の現場であり、最も市民に身近な市役所の取り組みなどを知ってもらい、地域への理解を深め、地域で活躍する人材の育成を目的としており、同大学からの要望にお応えすべく平成29年から協議を重ね実現するに至ったものであります。後期授業全15回の講義のうち10回分で本市職員が市役所や市議会の役割を初め、福祉や財政・危機管理など多岐にわたる分野を紹介することとしており、講師には各部署の中堅職員を予定しておりますが、私自身も講師を務め、市政を運営する基礎自治体の長としての考えを学生の皆様にお話ししたいと考えております。この取り組みは、学生たちの地方自治に対する関心や理解度を高めるだけでなく、市職員にとってもプレゼンテーションを通じた能力向上に資するものと確信しております。今後も、さまざまな取り組みにより秋田看護福祉大学と一層の連携強化を図ってまいりたいと考えております。

#### 7、農作物の生育状況等について。

水稻については、カメムシ類の発生が見られたことからコメ通信を活用し、防除の徹底を周知しております。また、葉いもち病発生の情報を受け、8月1日に現地確認を実施したところ、下位葉を中心に発生を確認したことから早期発見と防除の徹底を周知したところです。生育状況については、出穂盛期は8月3日と平年より2日早く、穂ぞろい・登熟ともにおおむね良好



に推移しております。野菜については、6月の低温・日照不足により全体的に5日から7日程度生育がおくれ、7月下旬から8月上旬にかけての高温・少雨により回復が見られたものの、一部に干ばつによる収量の減少・品質低下が見られました。主な品目では、枝豆は、5月18日の大雨や7月下旬の乾燥等の影響から開花にばらつきがあり、収量は平年より低い状況となっております。出荷は昨年と同じ7月19日から始まり、わせ種の割合が昨年と比較して増加しており、価格は昨年を若干下回る状況です。アスパラガスは、夏どりは例年どおり7月上旬から出荷が始まりましたが、7月下旬からの高温・少雨により、出荷量の減少と品質の低下が見られるところです。価格は春さきは高値で推移していましたが、8月に入り平年並みとなっております。果樹については、リンゴ・梨ともに開花量が多く、結実率は高い状況にあります。肥大は平年並みですが、6月の低温により黒星病の発生が見られたため防除の徹底を周知しております。また、リンゴ黒星病の耐性菌が、市内においても確認されたことから発病葉・発病果実については感染拡大防止のため、埋設等の処理を行っております。今後も、気象変動や病害虫の発生に注意し適切な指導を行ってまいります。

#### 8、熊対策について。

ことしの熊の目撃・被害状況は8月23日現在135件で昨年と比べ72件少ないものの、市街地や学校周辺での出没が多く、7月13日には雪沢字茂内屋布地内において人身被害が発生したほか、農作物や比内地鶏・養蜂箱などの被害が35件発生しております。こうした状況を受け、市では今年度、熊被害防止対策として熊の生息域と人の生活圏を区分し、熊が出没しにくい環境をつくるための緩衝帯整備に取り組んでおります。長根山から柄沢までの約1キロメートルにわたって実施している山側の草刈りや雑木などの下刈り・枝打ちを今月末までに終わらせるほか、中山地区では県のクマ被害防止活動推進地区の指定を受け、自治会と県・市が一体となってゾーニング管理による被害防止計画の策定を進めており、8月20日、21日にはクマ被害対策検討会を開催したところです。そのほか、熊が頻繁に出没している北陽中学校周辺では、8月26日に地元町内会と市が協力して草刈りや下刈りを行ったところであり、花岡地区では地元企業のDOWAグループが6月に小学校通学路の草刈りをしてくださいました。また、7月には同グループから熊捕獲用おり5基を寄贈していただいております。現在、市が所有するおりは20基となっております。一方、今年度創設した電気柵の設置に対する補助制度につきましては、これまで29件について交付決定し、果樹園や養鶏場の周りに設置が進められております。今後、農作物の収穫盛期を迎え、熊の活動も活発になることから引き続き官民を挙げて被害の未然防止に努めてまいります。

#### 9、雇用対策について。

来春の市内高校卒業予定者の就職動向については、6月末現在、就職希望者167人のうち114人が県内就職を希望しており、県内就職希望率は68.3%となっております。また、昨年同期との比較では就職希望者が14人減となっておりますが、県内就職希望者は2人増となっております。

す。一方、市内企業の求人数は85事業所387人で昨年同期との比較では1事業所の増、21人の減となっております。市内企業の求人数が就職希望者数を大きく上回っているため、高校3年生を対象とした求人求職情報交換会を関係機関と一体となって7月に実施したほか、在学中の早い時期から地元企業への理解を深めるため、高校2年生を対象とした地元企業説明会を今年度も開催する予定であります。さらに、市内企業のPR映像をユーチューブ等で配信する大館・北秋企業紹介ムービーの追加作成や、人材確保・定住促進を目的とした奨学金返還助成制度、地域産業担い手確保支援事業などにより、大館の将来を担う優秀な人材の確保を支援してまいりたいと考えております。

#### 10、サテライトオフィスの誘致について。

サテライトオフィス事業による誘致第1号となる株式会社あしたのチームが、8月10日、大館駅前のわっぱビルディング内に、サテライトオフィス「大館ランド」を開設しました。東京都中央区に本社を置く同社は、中小企業向け人事評価制度のクラウドサービスを提供する企業で全国47都道府県に拠点を置き、1,300社以上の顧客を有するなど、政府が推進する働き方改革の流れを受けて業務を拡大させております。システム運用サポートなどを行うための新たなサテライトオフィスの開設場所を探していた同社に対し、総務省などから本市の推薦があり大館市進出を即断していただきました。大館ランドは地元採用の社員1人で操業を開始しますが、3年以内に10人の採用を予定しております。また、県の誘致企業に認定されたことを受け、市では工場等設置促進条例による指定を予定しており、地元雇用や中小企業支援などの地域貢献等を期待しております。なお、大館ランドが入居するわっぱビルディングは、有限会社柴田慶信商店の曲げわっぱを核としたリノベーション事業により、地域経済循環創造事業交付金を活用して整備したものであり、2階を本市サテライトオフィス事業の拠点となる街なかオフィスとして活用する予定であります。本市のサテライトオフィス事業は、お試し勤務による大館の発信や街なかオフィスの整備を経て本格的にスタートしますが、今回の誘致を呼び水とし、さらなるサテライトオフィスの誘致に結びつけたいと考えております。

#### 11、台湾トップセールスについて。

8月17日から23日までの7日間、台湾を訪問しトップセールスを行ってまいりました。秋田県主催の観光交流懇談会では、佐竹知事の挨拶に続き県内10自治体の首長らが現地の旅行業者等に対しプレゼンテーションを行いました。本市としては、3D連携や奥州藤原氏の縁でつながる自治体連携などを通じ生まれた「歴史・文化・自然・食など多彩な魅力を持つ広域観光周遊ルート」などをPRしてまいりました。現地の方々と直接に意見交換を行うことができ、大変に実りある懇談会であったと受けとめております。また、知事とともに許立明<sup>きよりつめい</sup>高雄市長への表敬訪問や、黄茂雄<sup>こうしげお</sup>東亜経済協会理事長並びに柯文哲<sup>かぶんてつ</sup>台北市長との懇談を行うことができ、台湾との人的・経済的交流の今後の加速に大きな手応えを感じてまいりました。特に、本市出身で台湾商工会議所初代会頭を務めた木村泰治氏が高雄市や台北市の開発に尽力されたことも

あり、表敬訪問や懇談のたびに木村氏が話題に上り、改めて同氏の功績の偉大さを認識するとともに、台湾と大館との結びつきをアピールすることこそが、今後さまざまな観光振興策を展開するに当たり、とても重要であることを実感したところであります。今回のトップセールスを通じて得ることができたインバウンド推進のための具体的な手法や知見を今後の施策に反映し、より一層交流人口の拡大に努め地域のさらなる活性化を目指してまいります。

#### 12、ONSEN・ガストロノミーウォーキングについて。

6月9日、ONSEN・ガストロノミーウォーキング in ハチ公の里おおだてを開催いたしました。このイベントは、昨年5月15日の国民保養温泉地指定に端を発したものであり、2回目となることは、長木溪流と小坂鉄道廃線をめぐるコースに加え、道の駅やたて峠から日景温泉までの矢立遊歩道を歩き、日景温泉での入浴と食事を楽しむ天然秋田杉と日景の湯をめぐる羽州街道コースを設けました。両コースをあわせた参加者数は220人と昨年度を上回る結果となり、アンケートにおいても「大変満足」または「満足」と回答した割合が97%に上ったほか、「来年度も参加したい」と回答した割合が93%になるなど、今後につながる高評価を得ることができました。引き続き本イベントの趣旨である「温泉と食と景観の融合」を通じて市外からの誘客を図り、滞在型観光客の増加による地域の活性化と産業の発展に努めてまいります。また、ガイドを務めていただきました中村議員には深く感謝を申し上げます。

#### 13、夏季イベントの開催状況について。

##### (1)大館バラまつり。

6月2日から17日までの16日間、石田ローズガーデンを会場に開催し、昨年より3,000人多い約1万7,000人の来場者でにぎわいました。期間中、大館ばら会によるコンテストのほか、バラの苗木やバラにちなんだお菓子の販売、写真展などが行われました。また、6月8日からの3日間、夜のバラ園をライトアップするナイトガーデンを開催し、幻想的に照らし出されたバラを楽しんでいただきました。

##### (2)肉の博覧会。

8月4日、5日の2日間、ニプロハチ公ドーム周辺で開催された第4回肉の博覧会 in おおだてには、家族連れを中心に県内外から約5万8,000人の来場がありました。2日間ともあいにくの天気ではありましたが、県内外の72業者が多彩な肉料理を販売し、売り切れが出るほどの盛況ぶりでした。本イベントは、いずれ北東北を代表する食のイベントになり得ると考えておりますため、市といたしましては魅力あるイベントとして定着を支援するとともに、情報発信に努め、交流人口の拡大につなげてまいります。

##### (3)大文字まつり。

大館の夏の風物詩である大館大文字まつりは、帰省客の取り込みを目指して開催日を従来の8月16日から山の日の8月11日に移して開催され、昨年より1,000人多い約3万9,000人の人出でにぎわいました。昼の部では、大文字おどりやスクールバンド演奏のほか、はちくんダンス

やハチ公よさこいが披露され、観客から大きな拍手が送られました。また、夜の部では、打ち上げ花火と大文字焼きに合わせ、レーザー光線による演出が行われ、来場者は大いに盛り上がりました。

#### (4)田代地域のイベント。

6月10日、田代名産たけのご祭りが田代多目的運動広場で開催され、好天に恵まれたこともあり、昨年を大きく上回る約7,000人の来場者でにぎわいました。田代岳でとれた旬のタケノコを使った料理は長蛇の列ができるほどの大盛況となり、リニューアルオープンした五色湖ロッジの無料宿泊券抽選会や、秋田犬ふれあいコーナーに多くの方が詰めかけるなど、会場は大いに盛り上がりました。また、8月18日には大鮎の里ふるさとまつりが外川原地区米代川河川緑地で開催されました。アユの千匹焼きや秋田竿燈演技、打ち上げ花火など盛りだくさんのアトラクションが行われ、約3,600人の来場者でにぎわいました。

#### 14、大館能代空港の利用促進に向けた要望活動等について。

平成30年度の大館能代空港の利用客数は7月末現在4万8,625人であり、前年同期比2,780人、率にして6%の増となっております。これは、航空運賃助成事業を初めとするさまざまな空港利用促進事業に加え、ことし3月の大館能代空港インターチェンジ開通により利便性が向上したことも大きな要因であったと考えております。こうした追い風を受け7月12日には、大館能代空港利用促進協議会として全日本空輸株式会社及び国土交通省航空局を訪れ、能代市・北秋田市・鹿角市・小坂町・三種町の各首長及び大館商工会議所会頭のほか、ことし5月に同協議会へ加入されました弘前市の副市長とともに、地方空港利用者の利便性向上策の検討などについて要望してまいりました。国土交通省の久保田航空ネットワーク部長からは「県を越えての連携はこれまでにない画期的なことであり、できるだけ後押ししたい」との言葉をいただくなど、同協議会の活動に対し高い評価を得られたことは、大きな成果であったと受けとめております。7月18日には開港20周年記念式典を、また、翌週22日には同記念イベントを開催し圏域のさらなる発展を祈念したところであり、引き続き大館能代空港の利用客数増加に向けて関係団体との連携強化を図り、より一層の利用促進に努めてまいります。

#### 15、米代川合同船上巡視について。

7月30日、能代河川国道事務所の主催により、国・市・一般社団法人北秋田建設業協会による米代川合同船上巡視が行われ、市からは私のほか担当部局の職員が参加いたしました。なお、今回は富樫議員にも御同行いただいており、この場をおかりして深く感謝申し上げます。当日は、扇田地区から外川原地区までの区間を巡視し、水上から護岸設備や川底の状況・危険箇所を確認するとともに、今回初めてドローンによる上空からの確認も行ったところであります。その結果、米代川は川底が浅く、豪雨に対する受水能力が不足している状況であることを確認し、行政機関を初め建設業界の方々などと現状と課題を共有することができました。平成25年8月の豪雨による浸水被害を契機に、本市では国により米代川の河道掘削等の対策を行って

ただいているところであります。水防には、こうしたハードの整備とともに、河川についての情報や意識を行政機関にとどまらず、関係団体において共有することが重要であります。今後ともより一層の連携強化を図ってまいります。

#### 16、東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致活動について。

7月11日から13日までの3日間、タイ王国のパラリンピック委員会、脳性麻痺スポーツ協会及びボッチャ競技の関係者6人が本市を訪れ、東京2020パラリンピック競技大会の事前合宿候補地として、タクミアリーナなどの体育施設や市内宿泊施設など7カ所を視察いたしました。今回の視察は、昨年10月に高橋教育長が、その翌月に私がそれぞれタイ王国を訪問し本市への視察要請を行い、県など関係機関の御協力を得て実現に至ったものであり、体育施設については、いずれも高い評価を得ることができ、宿泊施設についても特段支障がないとの意見をいただきました。視察後、改めてタイ王国に職員を派遣したところ、ボッチャ競技や陸上競技などの事前合宿実施の合意に向け協議していくことになったとの報告を受けております。今後とも、県や関係団体と連携を図りながらホストタウン推進事業の一環としてタイ王国と本市との交流事業を進めるとともに、本市への事前合宿地決定を目指し、誘致活動を積極的に展開してまいります。

#### 17、日独スポーツ少年団同時交流事業について。

7月26日から30日までの5日間、公益財団法人日本スポーツ協会が主催する交流事業の一環でドイツの体操ユーゲントに所属する、15歳から19歳までの団員8人と指導者1人が本市を訪れました。この事業は、国際経験豊かな指導者の育成を目的としてスポーツ少年団の団員が相互に訪問し、スポーツ交流や視察研修を行うものであり、本市では、これまで大館市として昭和57年に、旧比内町として平成13年に受け入れを行っております。本市での滞在期間中、柔道や剣道・体操の地元スポーツ少年団と交流したほか、華道や茶道などの日本文化の体験、大館鳳鳴高校の生徒との意見交換会なども行いました。また、ホームステイ先のホストファミリーとの交流を通じ、大館の暮らしを体験することで日本とドイツの習慣や文化の違いをより深く感じていただけたものと考えております。本事業の実施に当たり、武田議員を初め大館市スポーツ少年団、関係各位、御協力をいただいたホームステイ先の御家庭に、この場をおかりして深く感謝申し上げます。

#### 18、ニツ山総合公園水景施設のオープンについて。

ニツ山総合公園幼児エリアの水遊び施設及び休憩施設の整備工事が完了し、7月9日にオープニングセレモニーを行いました。水遊び施設は直径11メートルの円形で3種類の噴水装置計25本を備え、プログラム制御により変化に富んだ水の演出をしております。また、休憩施設につきましては幼児用を備えたトイレや更衣室・授乳室を設け、子育て世代などが利用しやすい施設となっております。休日には200人を超える親子連れでにぎわうなど好評を得ており、8月23日までの利用者数は延べ4,745人となっております。市では現在、幼児エリア内にブラン

コヤターザンロープなどの遊具の設置も進めており、より多くの市民が子供を連れて楽しめる場所として整備してまいります。

#### 19、大館市成人式について。

去る8月15日、市民文化会館において、平成30年度成人式が対象者の72.7%に当たる490人の参加により盛大に行われました。新成人代表からは「私たちがこうして成人式を迎えられたのは、支えてくれた家族や地域の方々のおかげです。これからは、自分たちが恩返しをする番だと自覚し、大好きな大館を誇りに思い、支え続けていくことを誓います」との決意が述べられました。また、壇上での恩師紹介では恩師から新成人にエールが送られ、久しぶりの再会に大いに盛り上がりました。式典後には実行委員会主催のイベントが行われ、中学生時代の写真を集めた思い出写真のスライドショーが披露されるとともに、恩師へのインタビューが行われ、会場では再会を喜び、当時を懐かしみながら近況を報告し合う姿が多く見られました。なお、民法改正により、4年後の2022年4月から成人となる年齢が18歳に引き下げられるため、今後、いつ・どこで・どのような形で行うのかなど、対象者へのアンケート調査を行いながら検討してまいります。

#### 20、夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会について。

8月11日、ニプロハチ公ドームで開催しました夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会では、早朝にもかかわらず市内外から1,580人もの皆様に御参加いただき、NHKラジオの生放送を通じて、我がふるさと大館の元気を全国に発信することができました。また、参加記念品として配布しました秋田犬「マサルと勝大」の缶バッジも好評であり、関係者からは、ことし東北地方で行われた中で最も参加者が多く、活気にあふれたすばらしい体操会であったと高い評価をいただきました。引き続き誰でもできるラジオ体操の普及等を通じ、市民の健康増進につなげてまいります。

#### 21、扇田病院外来診療費着服事件の進捗状況について。

平成29年6月に扇田病院において発覚した外来診療費着服事件につきましては、本年5月に秋田県警察本部へ刑事事件として被害届並びに告訴状を提出し、受理されました。その後の捜査により、7月9日に業務上横領の疑いで容疑者が逮捕され、7月30日付で秋田地方検察庁に起訴されたところであります。一方、損害賠償請求につきましては、株式会社ニチイ学館との間で交渉を重ねた結果、本年7月に損害賠償額について合意に達し、和解に向けた手続きを進めております。和解に当たり、遅延損害金の一部について権利を放棄することとなりますことから本定例会に議案を提出しておりますので、よろしく御審議をお願い申し上げます。また、東北ビル管財株式会社に対し損害賠償を求めて提訴した民事訴訟につきましては、本年1月25日の第1回口頭弁論以後、3月、5月、7月と弁論準備手続が行われ、審理が進められており、今後も市の訴えが認められるよう主張してまいります。

続きまして、提出いたしました議案等につきまして主な内容を御説明申し上げます。

**報第18号**は、専決処分の報告についてであります。

これは、平成25年5月に、桂城小学校の体育館において授業中に児童同士が接触し、一方の児童が前歯を損傷した事故に係る専決処分であります。この事故につきましては、児童の成長を待って行った治療が終了し、このたび相手方と和解に至ったことから地方自治法第180条第1項の規定による議会の指定した事項として、専決処分をさせていただきましたので御報告申し上げます。

**認第6号**は、平成30年度大館市一般会計補正予算（第3号）に係る専決処分の承認についてであります。

これは、29年度に予定納税された法人市民税について、既存予算を上回る還付金及び還付加算金が発生し、速やかに還付する必要があることから2,000万円を追加計上するとともに、本年7月4日付で二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の採択通知があり、7月中旬から本市のエコプラン21の改定業務に取り組む必要があることから調査委託料等1,016万7,000円を計上することについて、7月10日付で専決処分させていただいたものであります。

**議案第83号**は、大館市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、公職選挙法の一部改正により、市議会議員の選挙において選挙運動用ビラの頒布ができることとされ、ビラの作成に係る公費負担について、条例で定めるものとされたことから本市においても所要の措置を講ずるとともに、一部条文の整備をしようとするものであります。

**議案第84号**は、大館市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案であります。

これは、国が示す家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正され、小規模な保育所等において、職員の病気などで保育の提供ができなくなった場合に保育を代行する連携施設の確保について特例が設けられたこと、また、食事の提供に係る特例が見直されたことなどに伴い、本市においても所要の措置を講ずるとともに一部条文の整備をしようとするものであります。

**議案第85号**は、議決内容の一部変更についてであります。

これは、平成22年3月15日に議決をいただいた財産の無償貸し付けについての内容につきまして、旧正札竹村本館棟の解体工事に伴い、大町商店街振興組合に貸し付けしている土地の一部、及び建物が使用できなくなることから貸し付けする財産を変更しようとするものであります。

**議案第86号**は、財産の取得についてであります。

これは、大館城下町地区街なみ環境整備事業を推進し、大館城下の歴史的風致を形成する国の登録有形文化財である桜櫓館の保全と利活用を図るため、これを取得しようとするものであります。

**議案第87号**は、権利の放棄についてであります。

これは、市立扇田病院における外来診療費着服事件の損害賠償請求につきまして、株式会社ニチイ学館と和解するに当たり、遅延損害金の一部について請求する権利を放棄しようとするものであります。

**議案第88号**は、和解及び損害賠償についてであります。

これは、届け出により大滝温泉の供給を中止していた家屋において、供給停止弁の不具合により屋内配管が凍結破損し、家屋に損害を与えた事故について、相手方と和解及び損害賠償をしようとするものであります。

**議案第89号**は、旧慣使用权の廃止についてであります。

これは、秋田県の広域河川改修事業用地として、下内川沿いの市有地を処分するに当たり、沼館町内会が旧慣使用权を有する土地の旧慣使用权を廃止しようとするものであります。

**議案第90号**は、市道路線の廃止についてであります。

これは、起点に変更が生じる工業団地内の市道路線を廃止しようとするものであります。

**議案第91号**は、市道路線の認定についてであります。

これは、起点に変更が生じる工業団地内の道路、生活関連道路及び都市計画法に基づく開発行為に伴い築造された道路を市道に認定し、管理しようとするものであります。

**議案第92号**は、平成30年度大館市一般会計補正予算（第4号）案であります。

今回の補正は、歳入歳出とも8億2,712万2,000円の追加で補正後の予算総額は345億7,176万2,000円となる見込みであります。主な内容としましては、今冬の除雪関連経費や来年度執行予定の県議会議員及び市長・市議会議員一般選挙に要する本年度分の経費を計上したほか、あきた未来づくりプロジェクト等事業費、DMO運営費負担金、5月と6月の大雨により被災した農地・農業用施設、公共土木施設などに係る災害復旧費を追加したものであります。

また、第2条第2表に継続費、第3条第3表に債務負担行為、第4条第4表に地方債のそれぞれの補正を御提案申し上げます。

**議案第93号から議案第99号**までの7件は、平成30年度大館市国民健康保険特別会計など各特別会計における補正予算案であります。

主な内容としましては、保険給付費等に係る前年度の給付実績に基づく精算や消費税等の納付などに伴う補正のほか、温泉供給に係る損害賠償金を温泉開発特別会計に計上しようとするものであります。

**議案第100号**は、平成30年度大館市水道事業会計補正予算（第1号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。今回は支出のみの補正で補正後の予算総額は14億6,493万7,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。こちらも支出のみの補正で補正後の予算総額は14億7,500万8,000円となる見込みであります。

このほか、第4条に経費の流用に関する事項について変更をお願いしております。



議案第101号は、平成30年度大館市病院事業会計補正予算（第2号）案であります。

最初に、収益的収入及び支出であります。補正後の予算総額は、収入では111億8,195万5,000円、支出では114億7,778万2,000円となる見込みであります。次に、資本的収入及び支出であります。補正後の予算総額は、収入では7億1,603万6,000円、支出では9億8,836万9,000円となる見込みであります。

このほか、第4条に企業債、第5条に経費の流用に関する事項のそれぞれの変更をお願いしております。

議案の概要につきましては、以上であります。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。（降壇）

---

○議長（佐藤久勝君） これより、ただいまの上程議案等に対する質疑に入ります。  
御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤久勝君） なしと認め、質疑を終結いたします。

---

○議長（佐藤久勝君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

次の会議は、9月3日午前10時開議といたします。

本日は、これにて散会いたします。

午前10時52分 散 会

---